革新する技術、創造する未来～夢へ翔る熊本高専～

# 熊本高専だより

KUMAMOTO　KOSEN

2018.12
号外
extra news

テーマ

## 高専体育大会！ ロボコン！ プロコン！

●八代キャンパスバドミントン部　森本さん
　女子シングルスで全国優勝（２連覇）！

●八代キャンパス陸上部　永目さん　女子800mで全国優勝！

●八代キャンパス水泳部　吉岡君　男子200m自由形で全国優勝！

## 全国高専大会優勝！

生物化学システム工学科 3年
永目 さくら（陸上部）

私は今年、初めて800mで全国高専大会に出場しました。競歩を始めたことをきっかけに、今年はたくさんの経験をさせて頂きました。2年生の頃までは、県トップレベルの選手である先輩や同級生に劣等感を感じていました。県合宿のTシャツが羨ましくて、全国大会のメダルがかっこよくて、嫉妬していました。どうしても追いつきたくて必死でした。総体ではありがたいことに競歩で南九州大会への出場が決まりましたが、競技の世界は厳しく、逆に彼らを置いていく結果になりました。でも彼らは、1年前に嫉妬しかできなかった私と一緒に喜んでくれました。1年前の私にそんな強いことはできませんでした。そんなかっこいい彼らは私の憧れです。全国大会で優勝できたのも、チームメイトの応援のおかげです。九州大会ではラストで抜かれて2位で終わりましたが、全国では九州での敗北が私を勝たせてくれました。優勝したときは夢のようでした。応援してくれたチームメイトや先生、コーチ、そして両親にも感謝の気持ちでいっぱいです。来年は、大会新で2連覇を達成します！

## 全国高専大会を終えて

人間情報システム工学科 4年
穴井 日菜（剣道部）

全国高等専門学校体育大会剣道競技が久留米アリーナにおいて開催されました。本校剣道部は男子個人戦に岡田大幸さん（HI 5）と松本光明さん（HI 4）、女子個人戦に私が九州地区代表として出場しました。岡田さんと松本さんはベスト16、私は2位という結果でした。また、今年は団体戦において男女ともに九州大会で敗れてしまい、全国大会出場に届きませんでした。この悔しさを来年の高専大会へのモチベーションに変えて部全体でのレベルアップを目指したいです。

今回は、5年生と一緒に出場できる最後の高専大会でした。5年生は私が納得できるまで技を教えてくださったり、大会の思い出を写真に残してくださったり、代表戦で最後まで信じてくださったりと、温かい先輩ばかりで大変お世話になりました。先輩方がつくってくださった和気藹々とした部の雰囲気を受け継ぎ、チームワークを大切にしながら、来年こそは男女ともに団体戦で全国大会に出場できるように頑張ります！

## 全国高専大会に出場して

人間情報システム工学科 3年
財津 ほのか(水泳部)

私は今回初めて全国高等専門学校水泳競技大会に出場しました。

7月の九州沖縄地区高専大会では100m平泳ぎ3位という結果でしたが、2位の選手が辞退したため、繰り上がりという形での全国大会出場でした。私は泳ぎが特別速いわけでもなく、自分より5秒以上も速い選手の代わりに大会に出場することはとても不安でした。

また、他の部活との兼部、学生会役員など一度にたくさんのことに取り組むことが多い私は、これといった特技がなく、全て中途半端なことが悩みです。水泳の全国大会に行くために他の予定を全て削って練習を入れたりしてとても大変でした。しかし、この経験は自分にとって大きな自信となりました。今まで毎日違うことをしていた私ですが、大会までの夏休みは毎日水泳の練習をしていました。7年間通っていたプールへ久しぶりに練習に行った時も、8年振りに会ったコーチ、クラブ長、後輩達に「ひさしぶり!」と声をかけてもらえたこと、覚えていてくれたことがとても嬉しかったです。この時初めて、自分が今まで一筋に頑張っていた事がちゃんとあるんだと気づくことが出来ました。大会での結果は10位で予選落ちという結果でしたが、九州沖縄地区大会よりタイムを2秒も縮めることができて良かったです。

何事も中途半端な自分に自信をなくしていた私ですが、全国大会出場を通して自分の気づけなかった自分の頑張りに気づくことが出来て、とても良い経験になりました。残りの学生生活、今しかない時間を大切にし、色々なことを頑張っていきたいと思います。

## 全国高専大会を終えて

生物化学システム工学科 5年
森崎 礼瀬(卓球部)

私たち八代キャンパス卓球部は、7月に行われた九州高専大会で、女子ダブルス(森崎礼瀬(5BC)、後藤千明(4BC)ペア)で準優勝を果たし、2年連続で全国高専大会出場を決めました。

九州高専大会では、前年度女子ダブルス優勝の都城高専と対戦しました。前年度は大差で負けてしまった私達ですが、今年度は練習の内容・量を見直し高専大会に臨みました。結果、私達は都城高専に勝ち、準優勝を果たしました。また、長年予選敗退で悔しい思いをしていた男子団体も、3位入賞を果たしました。

全国高専大会(8月25、26日北九州市)では女子ダブルス予選リーグを2位で通過、決勝トーナメントでは3位決定戦で敗れました。賞状を取りたい気持ちが大きかったため、悔しかったですがペアの後藤さんの残り一年の糧になったと思います。私自身も一生懸命練習すること、諦めないことの大切さを改めて感じることができ、良い経験になりました。

今まで指導していただいたコーチの田中さん、内山さん、サポートを頂いた先生、保護者、先輩方、部員の皆さん、高専5年間で部活を通し多くを学ぶことができました。ありがとうございました。

## 全国高専大会に出場して

建築社会デザイン工学科 5年
菅原 恭一（柔道部）

8月に大分県立総合体育館で開催された全国高専大会に団体戦と個人戦73kg級に出場しました。団体戦では、予選リーグで明石高専と仙台高専名取と対戦しました。結果、仙台高専に負けてしまい1勝1敗だったため、決勝リーグに進むことができませんでした。全国大会の厳しさを高専生活の最後に改めて感じた反面、みんなで勝ち取った1勝は忘れられないものになりました。

個人戦では、4度目の出場となりますが、これまで結果を残すことができず悔しい思いを何度もしてきたので、絶対入賞するという強い気持ちで挑みました。その結果、準々決勝まではすべて一本勝ちで勝ち上がることができ、準決勝で負けてしまいましたが、3位に入賞することができました。これまでの集大成であるこの大会で結果を残すことができて本当に嬉しく思っています。

最後に、先生方をはじめ、柔道を通して出会った沢山の人のおかげでこれまで楽しく柔道を続けられたと思います。本当にありがとうございました。

## 全国高専大会に出場して

情報通信エレクトロニクス工学科 5年
井樋野 晃生（バスケットボール部）

全国高専大会バスケットボール競技が熊本県立総合体育館にて開催されました。私達バスケットボール部は開催校枠として出場することになりました。今まで予選を突破することもできなかったため、自分達のバスケが全国で通用するのかという不安もありましたが、あまり緊張することなく試合に臨めました。

しかし、試合の結果は全敗で、全国のレベルは高いと感じる試合ばかりでした。練習量が違うと感じるシーンが多く、最後の試合ながら反省しました。ただ、残念に思うことばかりでなく、準優勝校を相手に25点差の勝負をでき、練習してきた日々は無駄ではなかったと思うことができました。この経験は私にとって、本当に大切な思い出です。

最後に、今のチームだからこそ、ここまで戦えたと思っています。後輩達には、これからも強くなれるよう、『楽しく』バスケをしてもらいたいです。何度も支え、助けてくれた部員の皆や先生、保護者の方々には、本当に感謝しています。ありがとうございました。

## ロボットコンテスト九州沖縄地区大会に出場して

制御情報システム工学科 3年
中村 維冴(ロボコン部)

10月21日(日)、高専ロボコン2018九州沖縄地区大会が開催され、熊本キャンパスからは2チームが出場しました。

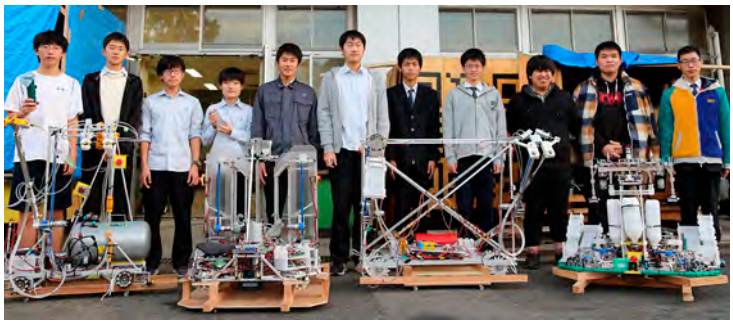
今年から地区大会ではリーグ戦方式が採用され、各リーグで勝利数が最多のチームが決勝トーナメントに残るルールになりました。Aチームは久留米高専Bチームに勝利したものの、沖縄高専Aチームに敗北し、Bチームも沖縄高専Bチームに勝利、続く北九州高専Bチームに敗れてしまいました。両チームとも1勝1敗でリーグ戦敗退と、とても辛いものとなりました。

私は今年部長を任されました。部活中は至らない点が多々あり、とても頼りないものだったと思います。正直役割を全う出来たのかわかりません。一方で、これから自分がどう在るべきか考えることの出来る良い機会だったとも思います。

部全体でもどうしたら来年良い結果が残せるか、どのような部活にすべきか考えていきたいと思います。

地区大会で大敗したことはとても悔しいですが、それを糧として来年に向け一人一人のスキルアップはもちろんの事、チームとしても部員一丸となって団結力を深めていきたいと思います。

最後になりましたが、顧問の先生方や学校関係の皆様、保護者の方をはじめ多くの方々に応援して頂いたことを心より御礼申し上げます。これからもご協力のほど宜しくお願い致します。



## ロボットコンテスト九州大会に参加して

機械知能システム工学科 5年
湯野 友貴(ロボコン部)

10月21日(日)開催の高専ロボコン2018 九州沖縄地区大会に私たち八代ロボコン部はAチーム「Barista」とBチーム「Sugar Dash」で参加しました。Aチームは大会最高得点を記録、Bチームは地区大会ベスト4まで勝ち上がり、Aチームはその記録を評され審査員推薦で全国大会へ出場することが決まりました！

私を含め5年生にとって本大会への参加は集大成となります。

今回私はAチームのリーダーとして同級生と共に3年ぶりの全国大会を目指してチームを率いました。大会では予選1試合目で最高記録を出したものの2試合目でトラブルが発生して全く動けず、1度は悔しい思いをしました。しかし、努力が認められてどうにか全国大会出場権を頂いたので、今回の失敗や悔しさを胸に、最後の全国大会で悔いのない結果が残せるようこれから約1ヶ月頑張ります！

なお顧問や工場の先生を始め多くの方々に応援やご協力を頂きました。感謝申し上げると共に、全国大会に向けてもどうぞよろしくお願いします。

## 全国のレベルを体験して

情報通信エレクトロニクス工学科 4年
末永 和大（電算部）

平成30年度10月27・28日に第29回全国高等専門学校プログラミングコンテスト、競技部門と競技アイデアで本選に出場しました。競技アイデアには競技部門に出る上であまり参加ができたかったのですが、競技部門に力を注いで本番に挑みました。今年の競技の内容は1対1の陣取りゲームのようなもので、各タイルに点数が存在して自チームのタイルとして占領、また囲むことで点数を取るゲームです。パソコンは司令塔が使用し、タイル上にいるエージェントは司令塔の指示に従います。

私は競技で使用するプログラムのGUIを担当していたのですが、初日では大会のルールに苦しめられて時間内でプログラムの操作が完了することがなく悔しい思いをしました。二日目にはGUIを改修することで操作性の向上を図り、本番に挑みましたが、1ターン20秒の制約に苦しめられ、結果予選敗退となりました。悔しい結果で終わりましたが、この大会のルールでも時間内に指示を出し、勝ち抜いたチームがありました。勝ち抜いたチームは指示を出し、盤面上の動きを把握し、時間内に解を導き出していました。今回私たちが作成したプログラムもあと少し練習ができていれば十分力を発揮できたと思います。大会に参加するまでにどのような準備を積むべきか、解決するべき課題を今後話し合い来年につなげていこうと思います。

## 全国高等専門学校プログラミングコンテストに参加して

機械知能システム工学科 4年
脇上 和也（情報システム研究部）

今年度の全国高等専門学校プログラミングコンテストは徳島県で行われました。

八代キャンパスからは自由部門、競技部門各1チーム、競技アイデア募集企画3チーム（熊本キャンパスとの合同チーム2つ、八代チーム1つ）の計5チームで全国大会に出場し、学生12名での参加となりました。

競技アイデア募集企画とは来年の第30回大会を記念して来年の競技部門のルールを決めるというもので、私はそのチームとして参加しました。

結果としましては、自由部門、競技部門は思うような成績を残すことはできませんでした。しかし競技アイデア募集企画で、合同チームの1つと八代チームが「特別賞」を受賞することができました。

競技アイデア募集企画に加え、合同チーム、さらに高専祭と重なってしまったことで一人一人の仕事が多く大変でしたが、部の総力を結集して乗り切ることができました。大会参加をきっかけにこれから両キャンパスの距離が縮まり、切磋琢磨していくことを期待しています。まだまだこれから、部全体としてもレベルアップしていきたいと思います。

# 九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会等結果一覧

## 第55回九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会

| 競技名 | キャンパス | （種目名）選手名 | 順位 |
|---|---|---|---|
| 陸上 | 八代 | （男子 総合） | 3位 |
| | | （男子 100m）田端 本気 | 4位 |
| | | （男子 400m）緒方 侑亮 | 準優勝 |
| | | （男子 800m）中村 遊椰 | 3位 |
| | | （男子 1500m）中村 遊椰 | 3位 |
| | | （男子 3000mＳＣ）森下 尚仁 | 準優勝 |
| | | （男子 3000mＳＣ）本田 大理 | 4位 |
| | | （男子 4×100mR）緒方 侑亮、宮口 裕史、山口 直希、田端 本気 | 3位 |
| | | （男子 4×400mR）緒方 侑亮、中村 遊椰、宮口 裕史 | 4位 |
| | | （男子 走高跳）山口 直希 | 4位 |
| | | （男子 棒高跳）福村 光流 | 優勝 |
| | | （男子 走幅跳）宮口 裕史 | 優勝 |
| | | （男子 三段跳）宮口 裕史 | 優勝 |
| | | （男子 円盤投）福村 光流 | 4位 |
| | | （男子 やり投）田端 本気 | 準優勝 |
| | | （女子 総合） | 3位 |
| | | （女子 100m）宮本 彩香 | 3位 |
| | | （女子 800m）永目 さくら | 準優勝 |
| | | （女子 3000m）永目 さくら | 準優勝 |
| | | （女子 3000m）本山 明香里 | 4位 |
| | | （女子 4×100mR）本山 明香里、永田 真唯、山元 彩加、宮本 彩香 | 3位 |
| | | （女子 走幅跳）永田 真唯 | 準優勝 |
| | | （女子 やり投）宮本 彩香 | 3位 |
| 卓球 | 八代 | （男子 団体）井上 侑、寺本 一輝、田中 健太郎、田頭 幸之介、柚木 勝裕、池永 周造、吉田 育海、堀川 祐希 | 3位 |
| | | （男子 シングルス）田中 健太郎 | 3位 |
| | | （女子 ダブルス）森崎 礼瀬、後藤 千明 | 準優勝 |
| 水泳 | 熊本 | （男子 50m自由形）木元 幹大 | 3位 |
| | | （男子 200m背泳ぎ）森田 翔吾 | 3位 |
| | | （男子 100mバタフライ）木元 幹大 | 1位 |
| | | （女子 100m平泳ぎ）財津 ほのか | 3位 |
| | 八代 | （男子 4×100mメドレーリレー）佐藤 京太郎、原田 蓮士、村崎 紀彦、吉岡 将哉 | 3位 |
| | | （男子 100m背泳ぎ）吉岡 将哉 | 優勝 |
| | | （男子 200m自由形）吉岡 将哉 | 準優勝 |
| | | （女子 100m自由形）久保田 ゆりか | 優勝 |
| | | （女子 200m個人メドレー）久保田 ゆりか | 優勝 |
| | | （女子 50m自由形）志水 千尋 | 準優勝 |
| | | （女子 100m背泳ぎ）志水 千尋 | 準優勝 |
| 剣道 | 熊本 | （男子 団体）岡田 大幸、富田 健日、松本 光明、佐方 葵、池田 竜規、田崎 練、小森 雄大 | 3位 |
| | | （男子 個人）松本 光明 | 準優勝 |
| | | （男子 個人）岡田 大幸 | 3位 |
| | | （女子 団体）穴井 ひかり、穴井 日菜、渡邊 野々香 | 3位 |
| | | （女子 個人）穴井 日菜 | 準優勝 |
| バドミントン | 八代 | （男子 団体）清水 亮太、森田 大貴、桑原 秀明、山本 一樹、髙田 真仁、井村 文哉、新山 涼太、前田 幸輝 | 準優勝 |
| | | （男子 シングルス）桑原 秀明 | 3位 |
| | | （女子 団体）横山 瑞海、小柳 七海、田邉 一香、森本 暁音、伊藤 七奈星、竹隈 光紀、沖田 梓帆、中島 朝陽 | 準優勝 |
| | | （女子 シングルス）森本 暁音 | 優勝 |
| | | （女子 シングルス）伊藤 七奈星 | 準優勝 |
| | | （女子 ダブルス）森本 暁音、伊藤 七奈星 | 優勝 |

| 競技名 | キャンパス | （種目名）選手名 | 順位 |
|---|---|---|---|
| バレーボール | 八代 | （男子）奥村 岳史、山本 航平、尾方 亮、白木 椋大、中野 章、松原 爽太、髙木 浩太、久保 祐太、平野 裕喜、光田 賢生 | 3位 |
| | | （女子）米村 祥世、井山 幸音、鹿島 史帆、河本 青空、石坂 真桜、森田 寛奈、山本 南菜美、亀井 優希、錦戸 和香、廣松 愛理 | 3位 |
| 柔道 | 八代 | （男子 団体戦）菅原 恭一、本田 樹、嶋本 蓮、山本 聖也、松岡 歩、富崎 惟斗 | 優勝 |
| | | （男子 個人戦73Kg級）菅原 恭一 | 優勝 |
| | | （男子 個人戦90Kg級）富崎 惟斗 | 準優勝 |
| | | （男子 個人戦90Kg超級）松岡 歩 | 3位 |
| ハンドボール | 八代 | （男子）山下 倫弘、本田 武蔵、冨田 穂高、佐々木 玲央、髙尾 勇琉、田中 史大、長濵 悠都、大鶴 涼、杉田 昂介、山下 修弘、藤原 大和、上村 遥、盛高 龍一、平田 郁人、下鶴 尚輝 | 準優勝 |
| 硬式テニス | 熊本 | （女子 シングルス）嶋村 智優 | 3位 |
| | 八代 | （男子 団体）金子 俊介、河北 良彦、氏原 将貴、松平 泰知、尾方 信之介、南 仁貴、福嶋 治樹、木永 真聖 | 3位 |
| | | （女子 団体）山川 実里、野間口 芽生、山下 あみ | 3位 |
| バスケットボール | 八代 | （女子）吉塚 聖如由、池上 歩夢、俵 花梨、塩谷 彩乃、大塚 初音、加藤 千晴、松下 菜花、佐藤 さくら、田端 萌、松崎 愛、中川 まり | 準優勝 |

## 第53回全国高等専門学校体育大会

| 競技名 | キャンパス | （種目名）選手名 | 順位 |
|---|---|---|---|
| 陸上 | 熊本 | （男子 棒高跳）坂井 亮介 | 8位 |
| | 八代 | （男子 棒高跳）福村 光流 | 5位 |
| | | （男子 走幅跳）宮口 裕史 | 4位 |
| | | （男子 三段跳）宮口 裕史 | 5位 |
| | | （女子 800m）永目 さくら | 優勝 |
| | | （女子 3000m）永目 さくら | 準優勝 |
| | | （女子 100mH）宮本 彩香 | 7位 |
| | | （女子 4×100mR）本山 明香里、永田 真唯、山元 彩加、宮本 彩香 | 7位 |
| | | （女子 やり投）宮本 彩香 | 3位 |
| 柔道 | 八代 | （男子 個人戦73Kg級）菅原 恭一 | 3位 |
| バドミントン | 八代 | （女子 団体）横山 瑞海、小柳 七海、田邉 一香、森本 暁音、伊藤 七奈星、竹隈 光紀、沖田 梓帆、中島 朝陽 | 準優勝 |
| | | （女子 シングルス）森本 暁音 | 優勝 |
| | | （女子 シングルス）伊藤 七奈星 | 準優勝 |
| | | （女子 ダブルス）森本 暁音、伊藤 七奈星 | 準優勝 |
| 水泳 | 熊本 | （男子 100mバタフライ）木元 幹大 | 7位 |
| | 八代 | （男子 200m自由形）吉岡 将哉 | 優勝 |
| | | （男子 100m背泳ぎ）吉岡 将哉 | 5位 |
| | | （女子 200m個人メドレー）久保田 ゆりか | 4位 |
| | | （女子 100m自由形）久保田 ゆりか | 6位 |
| 剣道 | 熊本 | （女子 個人）穴井 日菜 | 準優勝 |

## 第5回九州沖縄地区高等専門学校弓道大会

| 競技名 | キャンパス | （種目名）選手名 | 順位 |
|---|---|---|---|
| 弓道 | 熊本 | （女子 個人の部）酒井 日菜実 | ５位 |
| | 八代 | （女子 団体の部）瀬崎 華芳、諫山 華奈、田中 彩世 | 準優勝 |
| | | （女子 個人の部）瀬崎 華芳 | 準優勝 |

## 第40回九州地区高等専門学校少林寺拳法大会

| 競技名 | キャンパス | （種目名）選手名 | 順位 |
|---|---|---|---|
| 少林寺拳法 | 八代 | （単独演武　段外者の部）植原 優貴 | 優勝 |

## 高専ロボコン2018九州沖縄地区大会

| ロボット名・選手名 | 順位 |
|---|---|
| 熊本キャンパス<br>Aチーム「schwan（シュワン）」<br>松岡 潤、池上 伊吹、洗 大智 | 特別賞<br>（株式会社安川電機） |
| 八代キャンパス<br>Aチーム「Barista（バリスタ）」<br>湯野 友貴、南條 充宏、加世田 佳朋 | 技術賞 |
| | 特別賞<br>（マブチモーター株式会社） |

## 高専ロボコン2018全国大会

| ロボット名・選手名 | 順位 |
|---|---|
| 八代キャンパス「Barista（バリスタ）」<br>湯野 友貴、南條 充宏、加世田 佳朋 | ロボコン大賞<br>バズコン大賞<br>ロボコニスト賞 |

## 第29回 全国高等専門学校プログラミングコンテスト

| （部門名）作品名・選手名 | 順位 |
|---|---|
| （競技アイデア部門）『競+棋』<br>（八代キャンパス）<br>松永 俊輔、村井 海斗、古川 照英 | 特別賞 |
| （競技アイデア部門）『阿南合戦』<br>（八代・熊本キャンパス合同）<br>脇上 和也、西﨑 友輔、扇塚 和希 | 特別賞 |

## 第15回 全国高等専門学校デザインコンペティション（デザコン2018in北海道）

| （部門名）作品名・選手名 | 順位 |
|---|---|
| （空間デザイン部門）『これからも宮地んこどもの百貨店』<br>（八代キャンパス）<br>江里口 はるか、辻本 大雅、満丸 瑞杏、寺本 花音 | 審査員特別賞 |

## 第51回九州沖縄地区 高専英語プレゼンテーションコンテスト

| 部門名 | （種目名）選手名 | 順位 |
|---|---|---|
| 暗唱部門 | （熊本キャンパス）松永 乙夏 | ２位 |

# 熊本高専だより号外 2018.EXTRA NEWS

【発行】総務委員会　平成 30 年 12 月


## 編集後記

平成もあとわずかになってしまいました。昭和から平成になり30年間、当時の映画などで夢見ていた未来も超えてきたと思うと感慨深くなります。本校も高度化再編により大きく変貌を遂げてきました。新年号になる来年度からも次の未来に期待をもって進んで行きたいと思います。


熊本高等専門学校
National Institute of Technology, Kumamoto College

熊本キャンパス
〒861-1102　熊本県合志市須屋2659-2
TEL 096-242-2121

八代キャンパス
〒866-8501　熊本県八代市平山新町2627
TEL 0965-53-1211

http://www.kumamoto-nct.ac.jp/